

令和4年度
「町民と議員との懇談会」

【実施報告書】

令和4年5月

～分かりやすく町民が参加する議会～

福島町議会

令和4年度「町民と議員との懇談会」

1 「町民と議員との懇談会」説明資料について

令和4年2月1日発行 議会だより第133号

2 班体制について

班編成	議 員(◎は班長)	事務局
A班	◎平沼 昌平・木村 隆・小鹿 昭義	福井 理央
B班	◎川村 明雄・藤山 大・平野 隆雄	鍋谷 浩行
C班	◎佐藤 孝男・杉村 志朗・溝部 幸基	大山 瑞稀 熊谷 治子

※5月19日の班体制

緑町 ◎川村 明雄・藤山 大・平野 隆雄 平沼 昌平 (欠席 木村 隆)

塩釜 ◎佐藤 孝男・杉村 志朗・溝部 幸基、小鹿 昭義

開 催 日	町 内 会	会 場	班
5月13日(金)	日向1、日向2、日向3	日向町内会館	A
	吉田町、館古	役場(機能回復室)	B
	新栄町	新栄町集会所	C
5月17日(火)	月崎2	月崎2町内会館	A
	丸山団地	丸山コミュニティセンター	B
	月崎1	月崎1町内会館	C
5月19日(木)	緑町	緑町母と子の家	A・B
	塩釜	塩釜町内会館	A・C
5月20日(金)	三岳1	三岳1町内会館	A
	三岳2	三岳2町内会館	B
	千軒	千軒活性化センター	C

1. 参加状況等

この度の懇談会は、2月の懇談会の際に役場庁舎内コロナ感染症発症のため延期となった町内会を対象とし、5月13日から20日まで、4日間開催しました。

参加者は11会場で46人（男32人、女14人）の参加、1会場最大出席者数7人、最少は1人、1会場の平均4.2人という参加状況となりました。

2. 意見等の総括

各会場での意見を分類し、その件数と総括を、次のとおり整理しました。

全体 11会場（114件）

議会では、議会基本条例第7条第8項の規定に基づき、町民への説明責任を果たし、情報を共有するため「町民と議員との懇談会」を開催している。

「町民と議員との懇談会」は、全町内会（18会場）を対象に、議員が3班に分かれ開催しており、平成24年度から本年度で10回目の開催となりました。

今回の懇談会は、今年2月に役場職員から新型コロナウイルス感染者が出たため延期としていた地区を対象に開催しました。

説明資料として「議会だより第133号」を用いましたが、新しい吉岡温泉や第2青函トンネル構想に関する意見が多く出されたほか、今年度検討予定の議員定数・議員歳費など、多岐にわたる分野で意見交換を実施した結果、懇談会に参加した町民と情報共有を図ることができました。

例年実施している「町民と議員との懇談会」の継続実施は、町民が議会活動を理解する上で必要不可欠な機会であり、直接、町民に接することができる重要な場であると実感しており、今回出された意見をそれぞれの議員が活かし、議会活動に連動させ、政策提言へと進展させる実践がさらに必要です。

議会としては、今回出された意見・要望を、一般質問、予算審議へ繋げ、所管事務調査を実施し政策提言へ連動するなど、点から線へと活動を展開させ、町民の負託にこたえ、豊かなまちづくりのための糧としながら、今後とも不断の努力を続けてまいります。

1. 議会関係 6会場（17件）

6会場から、議員定数・歳費や議会だよりなど、17件の意見が出されました。

議員定数・歳費については、議員のなり手がいないのであれば歳費を上げたほうがいい、歳費だけで生活ができるくらいの金額にするべきとの意見や、議員の一部を常勤とすれば10人以下でも活動は可能ではないかとの意見が出されました。

2. 産業関係 9会場（21件）

9会場から、山林資源の活用や陸上養殖アワビなど、21件の意見が出されました。

山林資源の活用については、新しい吉岡温泉の木質バイオマスボイラーで使用される木質チップについての意見が出ました。

3. 観光関係 3会場（7件）

3会場から、岩部クルーズなど、7件の意見が出されました。

岩部クルーズについては、時化により出航率が低いので地域資源を活用したアイデア等の意見が出ました。

<p>4. 福祉関係 9会場（23件） 9会場から、新しい吉岡温泉関係など、23件の意見が出されました。 新しい吉岡温泉については、計画の進捗状況等について質問が出ました。</p>
<p>5. 衛生関係 1会場（5件） 1会場から、ごみの減量化などの意見が出されました。 ごみ減量化については、他町の取り組み等について意見が出ました。</p>
<p>6. 道路関係 4会場（8件） 4会場から、福島-松前間の防災道路など、8件の意見が出されました。 福島-松前間については、高規格道路の延伸の状況や林道島前線の状況等の意見が出ました。</p>
<p>7. 河川関係 なし。</p>
<p>8. 防災関係 2会場（3件） 2会場から、避難場所や避難路の整備状況について意見が出ました。</p>
<p>9. 教育関係 5会場（7件） 5会場から、福島商業高等学校の魅力化など、7件の意見が出されました。 福島商業高等学校の魅力化については、青少年交流センターのPR等について意見が出ました。</p>
<p>10. 住宅関係 1会場（3件） 1会場から、婚活で定住促進できないかなどの意見が出ました。</p>
<p>11. 水道関係 1会場（2件） 1会場から、水道料金や水道管の補修について意見が出ました。</p>
<p>12. 空家関係 1会場（2件） 1会場から、危険空き家に対する指導を厳しくしてはどうかなどの意見が出ました。</p>
<p>13. 会館関係 1会場（1件） 1会場から、会館の入り口がわかりづらいとの意見が出ました。</p>
<p>14. 町内会要望・町内会活動 1会場（2件） 1会場から、町内会要望への対応が迅速で助かるとの意見が出ました。</p>
<p>15. 第2青函トンネル関係 5会場（7件） 5会場から、第2青函トンネル構想について、7件の意見が出されました。 「第2青函トンネル構想を実現する会」作成のパンフレットを参加者へ配布し、積極的に町民周知を図りましたが、構想実現の進捗状況等の質問がありました。</p>
<p>16. その他 4会場（6件） 4会場から、旧千軒小学校体育館の倒壊についてなど、6件の意見が出されました。</p>

3. 地区別懇談会の開催状況

[凡例:○議会対応、◎町行政対応、☆説明済み]

月日	意見等
5/13 (金)	<p>■日向1・2・3(日向町内会館)18:00～19:26 参加者:5人(男5人、女0人)</p> <p>【福祉関係】 ◎新しい吉岡温泉に木質バイオマスボイラーを導入することだが、熱効率等を考えるとペレットの使用がいいと思われるが併用していくのか。 ☆厚沢部町や知内町と同様木質チップを乾燥させて利用する。チップも地元業者に製造してもらおう。 ◎木質チップに地元の木材を使う場合、長く使えるだけ森林資源はあるのか。杉が沢山あるので活用できないだろうか。 ☆民有林となると話し合いをしなければならないし、搬出するための道路の整備も必要となる。町に寄付されて状態のいいものは利用していく。 ◎以前の懇談会でやまゆりクリニックの分包機の話をした際に、調剤薬局を利用すると費用がかかるから院内処方との説明を受けたが、町内にある業者を育てるという意味で調剤薬局を利用していったほうがいいと思う。 ☆どの業種でも競争力・業者として力をつけるためにいかにお客さん目線で対応するかが大事である。</p> <p>【議会関係】 ○議会だより P9 の社協の部分の表現が厳しく感じる。全町民に配っているのもっと表現を柔らかくしたほうがいいのでは。働いている人がかわいそうに思う。 ☆常任委員会での状況等について説明。 ☆このような表現で働いている人の刺激になっていると思う。</p> <p>【住宅関係】 ◎婚活で定住を促進できないか。 ☆厚沢部町で子育て移住のような環境づくりをしているが、環境と働く場所等包括的にやらなければならない。 ◎町職員は地域に根ざし、地域で活躍してほしい。なのでどんどん家を建ててほしい。持ち家手当を復活させたらいいのではないか。 ◎町内で家を建てている中で町内業者を使っているのはどれくらいか。 ☆そこまではわからないが、定住の助成は、町内業者と町外業者で助成額が違う。</p> <p>【教育関係】 ◎新しいことをやる際になかなか町民の理解を得られないことが多い。青少年交流センターももっとPRしていかなければならない。町外からするとよくても、地元の評判がよくなかったりする。</p> <p>【産業関係】 ◎地域おこし協力隊をもっとうまく活用したほうがいい。専門・事業化できる者を採用できないか。 ☆そう思って採用しているが、以前も3年後に自立して暮らしていけない等で定住に結びつかなかった例もある。 ◎知内町ではカキ養殖の後継者育成がうまくいっており、人口の減り方が鈍くなっている。福島町も後継者育成にさらに手厚く補助できないか。</p> <p>【議員定数・歳費について】 ◎定数を減らす必要はないが、歳費が安すぎるのではないか。 ◎歳費だけで生活できるくらいの金額にするべき。何年かかけて懇談会でPRしながら理解を得て、20～30万円くらいにしないと難しいのではないか。 ◎このまま人口が減れば自然と定数が割れてしまう。なり手がいないのであれば報酬を上げたほうがいい。</p>

<p>5/13 (金)</p>	<p>■吉田町・館古(役場機能回復室)18:00~19:18 参加者:4人(男3人、女1人)</p> <p>【議会関係】 ◎川村議員の一般質問はその場でのやり取りで終わっているが、その後の調査、結果の確認等はしていないのか。 ☆文書質問から一般質問へ繋げている。今回の質問では町長からも前向きな回答があった。 ○議会だより、読みやすく良いと思うが、一般質問を行う議員がいつも一緒では？ その後の結果も載せてほしい。</p> <p>【その他】 ◎今の役場は人材不足だと思う。建設課辺りはまだ良いが、水産や農林に関しては専門職が居ない。人材育成をするべきでは。 ☆人材育成は大事だが、職員の定数が決まっているため専門職の配置は難しいものもある。</p> <p>【福祉関係】 ◎医療機関、福島町には入院病床がない。他町も人口減少するなかで、広域で入院ベッドを維持するための方策について近隣町と協議するべきではないか。 ☆今いわれたことは今後、声を出していきたい。</p> <p>【産業関係】 ◎寄付された山林の活用方法についての質問で色々書いてあるが、最近、メガソーラー等を山林に整備したせいで災害が大きくなった等の報道を見て心配している。福島町ではメガソーラーを作らせないなどの条例も必要だと思っている。 ☆何らかのルール作りが必要との認識は持っている。</p> <p>【教育関係】 ◎高校の交流センター整備の進捗状況はどうなっているのか。 ☆今年整備し、来年度からは受入れを進める予定となっている。 ◎生徒を呼び込むためには高校に福島町の特色を創りだすような方向を考えていくべきと思っている。これまでの何でも無料というような路線は他の町と同じであり、なんでもかんでも金を出していくのはどうなのかと感じる。 ☆高校の魅力化が大事との認識はある。教育委員会でも様々考えているが、今はとにかく高校を存続させることを第一に支援を進めている状況。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎今回、第2青函トンネルのパンフレットを配布したが、何か進展はあったのか。 ☆昨年までは新型コロナなどにより動けなかった。今年はシンポジウム等が予定されている。</p>
<p>5/13 (金)</p>	<p>■新栄町(新栄町集会所)18:00~19:40 参加者:4人(男3人、女1人)</p> <p>【産業関係】 ◎養殖昆布において、高校生のアルバイトの話が聞かなくなったが現状は。 ☆早朝開始であり、授業に影響が及んだことから、高校側がマイナスなイメージを持ってしまい、現在は高校生のアルバイトはいなくなってしまった状況。</p> <p>【観光関係】 ◎岩部クルーズは、乗船申込みが非常に多いが、時化により出航率が低いと聞いた。地域資源の最高の活用策だが、町補助金あつての事業で、1つの事業だけでは厳しいと感じる。 ☆当該事業のみで採算をとるのは困難だが、町全体の経済効果は期待できると推測する。 町の助成金が主となっている現状だが、状況を把握しながら、公共施設の管理や特産品の開発等、少しずつ活動範囲を広げ、収益が増えている状況である。</p> <p>【福祉関係】 ◎吉岡温泉の再整備時、町内産の薬草を活用した薬湯浴槽を設けては。町内には、足腰に効能のある薬草が多くある。原価も安く済むほか、ロコミ効果で来客の増も見込めると思う。 ☆薬湯により対応できる部分がないか検討する旨、町へ報告する。</p>

	<p>◎再整備時、屋根に関しては専門家としっかり協議して欲しい。温泉を始め、様々な施設で雨や雪による影響をよく聞く。シンプルかつ安全な構造を望む。</p> <p>◎吉岡温泉で毎月「風呂の日」に行っていた優待券の抽選会は廃止されたのか。 ☆抽選会に代わり、施設の無料開放日となった。</p> <p>◎同抽選会で優待券(400円×5枚)が当選した。高齢者は入湯税のみで施設利用できるため、差額をもたないと感じる。高齢者のみ、優待券単価を150円にした方が良いのでは。 ☆新たな優待券の導入は困難と思う。現状で統一し、ご高齢の当選者はお子さん等にプレゼントする等、有効に活用して欲しい。</p> <p>【議会関係】</p> <p>○議会だよりの定例会記事を読んだが、開催報告だけであり、議員とのやり取りや賛否が見えない。議案に対してのやり取り等を入れ込んで欲しい。</p> <p>☆議案の審議結果は掲載済み。議案に対してのやり取りは、予算審査委員会・決算審査委員会分は、要点的に掲載している。本町の議会は、常任委員会での活動が主であり、同会で審議した内容をベースに本会議で予算を出すことがある。常任委員会の内容を議会だよりに掲載しているため、確認して欲しい。それ以外の会議については、会議録をホームページに掲載しているため、必要であれば議会事務局へ問い合わせして欲しい。</p> <p>○常任委員会の活動が主である場合、片方の常任委員会しか分からなく、問題ないのか。 ☆異なる常任委員会に委員外議員も出席・発言できることとし、連合審査会も取り入れて対応している。</p> <p>○諮問会議委員定数が10人以内に拡大された記事を読んだが、どのように選出するのか。 ☆公募のほか、産業団体や文化団体等からの推薦により選出する。</p> <p>【道路関係】</p> <p>◎松前半島道路において、木古内-江差、木古内-松前間の状況は。 ☆早い段階から木古内-江差が優先して取り組まれている。 木古内-松前においても同時並行で取り組むよう呼び掛けているが難しい状況。松浦～白神間(国道228号)の防災道路整備を優先するよう要望活動を実行している。</p>
5/17 (火)	<p>■月崎2(月崎2町内会館) 18:00～19:32 参加者:7人(男3人、女4人)</p> <p>【福祉関係】</p> <p>◎新しい吉岡温泉はいつ頃できるのか? 場所は? ☆令和4～5年で建設を予定し、今の温泉の横に建設される。</p> <p>◎ボイラーはペレットではなくチップなのか。 ☆チップと重油の併用である。</p> <p>【道路関係】</p> <p>◎木古内までの高規格道路は最終的には江差までいくのか? ☆江差までいくがいつになるのかわからない。</p> <p>◎福島-松前の防災道路必要。 ◎島前線は松前側が整備されているが、福島側はあまり整備されていない。 ☆島前線は林道だが、交通量が多くなれば整備されるかもしれない。</p> <p>【衛生関係】</p> <p>◎町長はごみについて言っているが、会議など全然開かれていない。</p> <p>◎知内町は生ごみを農家が肥料にするため持って行く。</p> <p>◎町は自分たちが使い方がわからないのにコンポストを進めてくる。役場職員が率先して使わなければならないのでは。</p> <p>◎役場からの依頼で生ごみの水分量をはかっていたが、手間がかかるし全然水も切れないので、圧縮するものがあればよかった。</p> <p>◎ごみは個人の意識の問題でないか。</p>

	<p>◎地域の人が生ごみを捨てる場所を作り、肥料にするというテレビで見たことがある。 ☆福島町はごみステーションに捨てなくても家の前にごみを出せば持って行ってくれるという点では恵まれているため、町民も指定の場所に捨てる習慣がない。</p> <p>【産業関係】 ◎アワビの施設は海から取水しているが、詰まったりしていると聞いたことがある。 ☆以前は詰まったりしていたが、現在は解決されている。 ◎コンブの状況はどうか？ ☆単価が下がった状況等説明。 ◎間引きした昆布を使って何かすると聞いたが。 ☆ヤマザキの状況、結びコンブ等について説明。 ◎生のやわらかコンブ食べたらおいしかった。 ☆東京でもすごい人気で、取り寄せしている人もいる。</p> <p>【防災関係】 ◎ニュータウンにあがる坂が波打っている。中に入っている土管がつぶれたり排水の処理がされていない。どこの管理になるのか。 ◎所有者が次々と変わっていて今はわからない。 ◎災害の避難路にもなっているが、30年以上たっているが整備・管理がなっていない。 ☆町内会要望として出してみてもは？</p> <p>【議員定数・歳費について】 ◎定数を増やしてもいいと思う。 ☆増やしても立候補者がいるかどうか。 ☆議案の数からすると、専属議員でないと。どうしても本職を優先してしまう。子育て中の若い人が議員になるのが福島のためになる。その人たちが暮らしていけるだけの歳費。女性の目線は大事なので女性議員も必要。 ◎町内会の役員もいない、公務となると勝手にできない部分も多くなかなか厳しいと思う。</p>
<p>5/17 (火)</p>	<p>■丸山団地(丸山コミュニティセンター)18:00～19:07 参加者:4人(男2人、女2人)</p> <p>【防災関係】 ◎地震が頻発して気になる。災害時の避難場所や経路など、被害想定範囲が変わってきているが、町民に周知しているか。最近避難訓練を実施していないと思うが、予定はないのか。 ☆避難訓練を行うよう町に伝えます。</p> <p>【産業関係】 ◎寄付を受けた山林の利活用、木質チップへの利用とあるが、良い材はどうするのか、チップ以外の利用方法を考えているのか。なんでも役場ではなく、議員も考えていくべきでないか。 ☆議会でも、委員会等を通じて町に意見として提案している。</p> <p>【福祉関係】 ◎温泉は多額の経費が掛かっているが、いっそ温泉を湯の里からパイプを引いて買ってくることは出来ないのか。 ☆意見は伺っておきます。</p> <p>【教育関係】 ◎福島町は山林が豊富なので高校の魅力化に林産業を進めるのも良いのでは？ ☆山林のほとんどは道が無く、まずは道を作る必要がある。</p> <p>【観光関係】 ◎岩部クルーズや横綱記念館を進めているが、近隣では国道沿いの芝桜などがある。そういう方向で、花の里などどうか。</p>

	<p>◎福島町は魅力的なものが無い。食べ物でつらないとダメではないか。</p> <p>◎空いている町有地などを開墾して、フラワーパーク的なものを整備し、ウォーキングコースに組み入れ、観光パンフレットにし、町外に配布すれば人が来ると思う。</p> <p>◎アイデアを中々言い出せない人も居ると思う、そういった声を吸い上げると良いのでは。</p> <p>☆フラワーパーク等は整備した後の管理が大事だが人の確保が難しい。最近は何を植えても鹿の食害にあうのでその対策も必要になる。アイデア・意見等は言ってもらえれば定例会の一般質問等もあるので議員を上手に使ってほしい。</p>
5/17 (火)	<p>■月崎1(月崎1町内会館)18:05~19:20 参加者:3人(男1人、女2人)</p> <p>【福祉関係】</p> <p>◎現在まで使った国からのコロナ交付金は、いくらくらいか。</p> <p>☆今まで実施したコロナ関連事業費は、約5億5千万円。各種コロナ対策事業を説明し、意見交換した。</p> <p>◎1月補正の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業(1世帯10万円支給)の対象世帯について、意見交換した。</p> <p>◎陽光園の待機者がいないと聞いている。入所できる介護度や、町外施設入所が影響しているのではないか。</p> <p>【観光関係】</p> <p>◎岩部クルーズは頑張っている。地元としてクルーズを活かし、盛り上げたいが、難しい。</p> <p>☆来年度の事業計画の説明、商工会青年部との懇談の内容を紹介し、意見交換した。</p> <p>【第2青函トンネル構想関係】</p> <p>◎渡島総合開発期成会陳情事項として協議中とのことだが、大事なことは町民意識の盛り上げである。工事期間は15年間とのことだが、夢が夢でなくなるような活動を望む。</p> <p>☆青森県との連携状況、国会や道議会での関連質問、工事概要等を説明し、意見交換した。</p> <p>◎当時の工事関係者から、現在の青函トンネルの老朽化を懸念する声を聴く。</p> <p>☆現在のトンネルの維持・老朽化対策のための工事関係者が、相当町内に宿泊している。</p> <p>【教育関係】</p> <p>◎高校存続のための青少年交流センター整備事業だが、子供の絶対数が少ない中、高校生だけの入寮だけで良いか。高校生以外の利用は考えていないのか。</p> <p>☆高校生利用が基本だが、親の一時宿泊、交流事業等にも活用する計画である。</p> <p>【町内会関係】</p> <p>◎人口・町内会員減少の中、町内会組織で高齢者の見回りをしたいと考えているが、人手不足と見回り経費の町内会予算がなく実現できない。今後は、町内会の統合、役場との連携も考えなければならないが、町内会に対する経費補助を見てほしい。</p> <p>☆町内会毎の世帯数や増減等について、意見交換した。</p>
5/19 (木)	<p>■緑町(緑町母と子の家)18:00~19:20 参加者:4人(男4人、女0人)</p> <p>【議会関係】</p> <p>◎タブレットを導入したとのことだが、活用状況と、将来的にどういう方向で行こうとしているのか。</p> <p>◎災害時にも便利だと思うが、タブレットを貸与された議員の受け入れ状況は大丈夫か。</p> <p>☆タブレット導入により紙の資料がかなり減り、情報伝達の速度が上がっている。導入前は拒否反応もあったが、今は受入れており、使うことで習熟度も上がってくると考えている。</p>

	<p>【議員定数・歳費について】 ◎議会側としては、委員会活動等を維持するためには議員10人が最低ラインというが、我々としては人口が減っている状況がある中でその点が疑問。10人以下では活動できないのか。 ◎議員の一部を常勤とすれば10人以下でも活動は可能ではないのか。 ☆2つの委員会があるが、現状でも議長・副議長が両委員会に所属している状況があり、10人以下は厳しい。議員を常勤とした場合、歳費を大幅に上げる必要があり、それは厳しい。今年度中に結論を出す必要があるので、随時意見を頂ければと思っております。</p> <p>【産業関係】 ◎今の国際情勢から木材も重要な資源になるので、山林資源の活用を十分検討してほしい。 ◎木材も地産地消していかないと。 ◎木質チップへの加工は安岡建設で決まりなのか。 ☆山林資源の活用については、記事の文書質問の所にもあるが、町長も色々考えている。木質チップは安岡建設で加工することになるが、現地を視察したが現状ではチップの規格が合わないため、これから機器を整備していく予定である。</p> <p>【その他】 ◎山林の寄付があるが、町内には空地も多い。町では空地の寄付は受けていないのか。 ☆寄付は受けている。</p> <p>【福祉関係】 ◎吉岡温泉の整備、新しい施設の設計は進んでいるのか。 ◎新しい施設を整備するに当たって参考とした施設はあるのか？ 色々な温泉に入ったがデザインを優先して使い勝手が悪い施設もあるので気になっていた。 ☆新たな温泉は再来年にはオープン出来ると思います。今回はプロポーザル方式で設計会社を選定しており、特段参考とした施設はないと思うが、今の施設の状況を検証しながら利用しやすい施設となるよう進めている。</p>
5/19 (木)	<p>■塩釜(塩釜町内会館)18:00~18:57 参加者:2人(男2人、女0人)</p> <p>【水道関係】 ◎水道料金はどうなるのか。 ☆今回の見直しの内容について説明。 ◎水道管の使用期限はどうなっているか。また何年の計画で補修等しているのか。 ☆管路図があって年次計画を立てて事業を行っているが、昔の管路図であるので、正確にとらえられず掘ってみて違う場所に水道管があることもある。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルの出口はどこら辺になるのか。 ☆北海道側は白符地区の予定で本州側は青森の三厩になる予定。 配布したパンフレットの内容等を説明。</p> <p>【産業関係】 ◎昨年、クマの事件があったが、現在はそのような対策・重点目標としているのか。 ☆白符地区はハンターが重点的に見回りを行い、夏の墓参りの時期に電気柵を設置するように町へ要望している。 ◎冬のシカは多かった。今時期は出てこなくなったが、人慣れをして全然逃げようとしなない。 ☆まちの中にも出ている旨説明。</p>

<p>5/20 (金)</p>	<p>■三岳1(三岳1町内会館)18:00~19:01 参加者:1人(男1人、女0人)</p> <p>【福祉関係】 ◎町の新型コロナワクチン接種のシステムがよかった。対応も早い。 ◎社協の評議員をやったことがあるが、とても大変だと言っていたのを聞いた。 ☆常任委員会での内容を説明。 ☆陽光園でも外国人労働者を雇うことになったがコロナの影響でまだこない。 ◎外国人の雇用は新鮮味があっていいと思う。地元にも刺激になる。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルは最初の時だけで最近では全然聞こえてこない。 ◎トンネル工事があれば人口減に歯止めがかかるので、工事基地となるように期待したい。</p> <p>【観光関係】 ◎岩部の岩場は溶岩流だけでできた岩場として推奨したほうがいい。 ◎岩部からキリシタンが上がってきた歴史をたどって何かできないか。 ☆現在殿様街道でもルートを発掘している。</p>
<p>5/20 (金)</p>	<p>■三岳2(三岳2町内会館)18:00~18:56 参加者:7人(男4人、女3人)</p> <p>【会館関係】 ◎会館の入り口が分かりづらいと思う。特に町外から来た人は分からないと思うが、どうか。 ☆会館を建てた際に町に言っているが、設置が遅れているようなので再度伝えます。</p> <p>【その他】 ◎山林を町に寄付する際、現地を確認するのか。道がない所は寄付を受け付けないのか。 ☆寄付を受け付ける際には担当者が現地を確認していると思う。今の町長になってからは、道がない場所でも受けるようにしているとのこと。</p> <p>【道路関係】 ◎国道沿いは雪が解けると泥等でぐちゃぐちゃになっている箇所があるが、どこに言えばよいのか。 ◎久末宅前の国道は春には雪解け水で大変なことになるため、今年も役場に言ったが何の対策もされない。対策は検討しているのか。 ◎三岳1は歩道の補修に入っているようだが、三岳2にははまらないのか。 ☆国道の件については開発局の管轄になるが、今言われたことは役場の担当に確認します。</p> <p>【福祉関係】 ◎吉岡温泉は新しくするのか。 ◎吉岡温泉へのバイオマスボイラー導入は、燃料となる木材に限りがあると思うが、在庫が無くなったら町有林も出すのか。 ◎これまで木を切ったあとの切り株等はそのまま放置していた。木質バイオを進めれば山が綺麗になると思う。 ◎木質チップの原料として個人の山の木も購入してもらえば良いと思う。 ☆吉岡温泉は再来年には新しくなる。木質チップの原料は廃材や伐採後の切り株等なので当面は大丈夫。個人からの購入はまだ具体的な話がないので不明です。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルの話はどこまで進んでいるのか。パンフレットの中の話だけなのか。 ◎第2青函トンネルの話が現実となった際は福島町が拠点になるのか。 ☆先日、函館でシンポジウムがあり、道議会もようやく動き出したので、これから進んでいくと思う。トンネルの出口として白符地区を予定していることから、福島が拠点となると考えている。</p>

■千軒(千軒活性化センター)18:10~19:35 参加者:5人(男4人、女1人)

【旧千軒小学校体育館関係】

- ◎旧千軒小学校体育館が大雪により倒壊したが、除却工事費用が膨大なためすぐに手をかけられないと聞いた。現在の進捗状況は。
- ☆5月会議で1,400万円の補正予算を計上予定。
- ◎除却工事費用を削減するため、除却工事時に出た不要物を、欲しい人に譲っては。
- ☆5月会議で議論したい。不要物の譲渡については、業者の分別後、一定の整理ができた段階で欲しい人に声掛けする期間を設けるなど相談する。できるだけそばも含めて事業展開できる方向で町も動こうとしている。
- ◎倒壊後に機械類は外に出したのか。
- ☆出したが、壊れてしまっていた。

【住宅関係】

- ◎空き家が多く、劣化が進むの見えるが、個人のものなので何も言えず心苦しい。
- ☆町は、原則所有者の責任で対応してもらおうというスタンス。解体時に解体費用の助成制度も実施しており、利用による解体件数も増えている状況。しかし、周囲に危害を及ぼす危険空き家については、所有者不明でも、町で緊急的に解体を行っている。
- ◎町は危険空き家に対しての指導をもっと厳しくしては。
- ☆周囲に危害を及ぼす空き家は町が解体しているが、所有者が分かる場合は所有者へ請求している。しかし、回収率は低い現状。

5/20
(金)

【産業関係】

- ◎千軒そばの知名度は全国的に高くなっており、提供できなくなってしまうことは避けたい。
- ◎森林公園内の階段の劣化が激しい。町から道へ積極的に呼びかけして整備しては。
- ☆展望公園はキャンプ場として作られており、しばらくの間大幅な補修等も行われていない。先日行われたバードウォッチングを機に、点検・整備の必要性は感じている。
- ◎道の駅再整備の進捗状況は。
- ☆町内で検討委員会が作られ、意見が出されたが、年間を通じた対応や、民間主体の運用等、懸念事項が非常に多くある。次回の総合計画へ搭載する予定。
現在は、道の駅単独ではなく、他の施設との併設で検討されている状況。
- ◎年間を通して運用できるよう、季節ごとの品ぞろえを再検討しては。福島町の特産品だけでなく、他地域の特産品を取り入れることも有効と思う。
- ◎道の駅再整備の際、中高生にも意見を聞いてはどうか。
- ◎陸上養殖アワビは、販路をより広げたほうが良いのでは。
- ☆陸上養殖アワビはこれまでに例のないものであり、年間を通して安定して供給できる強みがある。アワビのサイズも含め、今後も販路を検討する。

【教育関係】

- ◎全国中学校相撲大会の関係で、各町内会からテントを借りたいと依頼された。全国規模の大会だが、町内会のテントだけで賄いきれるのか心配。
- ☆テントは、雨天時に会場付近に立て、雨に当たらず移動できるようにするためにお借りするもの。宿泊用ではなく、賄いきれると認識している。